

財務省第4入札等監視委員会令和2年度第1回定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和2年10月14日(水) 関東財務局 18階大会議室		
委員	委員長 坂本 隆信(坂本公認会計士事務所 公認会計士) 委員 大澤 一司(アーク法律事務所 弁護士) 委員 末松 栄一郎(埼玉大学大学院人文社会科学研究科長)		
審議対象期間	令和2年4月1日(水) ~ 令和2年6月30日(火)		
抽出案件	4件	(契約の概要)	(備考)
競争入札 (公共工事)	2件	契約件名 : 秩父税務署屋上防水改修工事 契約相手方 : 上毛産業株式会社 (法人番号 : 8070001007113) 契約金額 : 4,378,000円 契約締結日 : 令和2年6月29日 担当部局 : 関東信越国税局	【案件1】
		契約件名 : 伊那税務署屋上防水改修工事 契約相手方 : 株式会社大嶋技建 (法人番号 : 6030001046232) 契約金額 : 10,560,000円 契約締結日 : 令和2年6月29日 担当部局 : 関東信越国税局	【案件2】
競争入札 (物品役務等)	1件	契約件名 : 財務局行政情報化LANシステム 契約相手方 : 株式会社日立システムズ (法人番号 : 6010701025710) 契約金額 : 11,116,126,560円 契約締結日 : 令和2年4月1日 担当部局 : 関東財務局	【案件3】
随意契約 (物品役務等)	1件	契約件名 : 財務局行政情報化LANシステム等のマシンオペレーション及びヘルプデスク業務 契約相手方 : 株式会社日立システムズ (法人番号 : 6010701025710) 契約金額 : 37,125,000円 契約締結日 : 令和2年4月1日 担当部局 : 関東財務局	【案件4】
うち応札(応募) 業者数1者関連	2件	財務局行政情報化LANシステム 財務局行政情報化LANシステム等のマシンオペレーション及びヘルプデスク業務	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	以下のとおり		
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし		

委員からの意見・質問	回答
<p>【案件1】 秩父税務署屋上防水改修工事</p> <p>【案件2】 伊那税務署屋上防水改修工事</p> <p>案件1と案件2では、同じ屋上防水改修工事であるのに落札率に差があるが、要因は何か。</p> <p>予定価格の算定において、入札参加の状況を踏まえて考慮している点はあるか。</p>	<p>案件1は埼玉県の仕事であり、近隣の県の業者が参加しやすいのに対して、案件2は長野県の仕事であり、他県の業者が参加しにくいことが要因と考えられる。また、建物の構造も案件2は案件1と比較して複雑であり、付帯工事の種類も多いので業者が参加しにくかったことが要因と考えられる。</p> <p>過去の同種の仕事の落札率も考慮して算定している。</p>
<p>【案件3】 財務局行政情報化LANシステム</p> <p>総合評価落札方式で入札を実施しているところ、参加申込2者のうち1者が不合格となった理由は何か。</p> <p>不合格となった者に対し、満たしていない要件を訂正させて競争させることはできないのか。</p>	<p>提案書において、要件定義書の内容を満たしていないため不合格とした。</p> <p>不備内容について、プレゼンテーションの際に説明を求めたが明確な回答ができなかったため不合格とした。公平性・公正性の観点から入札公告、入札説明書等にとつて入札事務を進めており、問題はないと考える。</p>
<p>【案件4】 財務局行政情報化LANシステム等のマシンオペレーション及びヘルプデスク業務</p> <p>1者入札となっているが、理由は何が考えられるか。</p> <p>財務局行政情報化LANシステムと当業務を一体として調達した方が応札者が増えると思われるがどうか。</p> <p>入札を3回実施したが、落札しなかったため見積合わせを3回実施しており、結果的に入札回数3回の限度を超えているのではないか。</p> <p>落札できなかった業者と見積合わせを実施することに疑問がある。</p>	<p>既存業者は業務に精通しているのに対し、新規に参入する業者は対象となるシステム等について一から学ぶ必要があるため、参加を敬遠するのではと考える。</p> <p>以前は一体で調達していたが、個別に調達した方が競争性が働くと理由から別々に発注している。</p> <p>入札説明書において、入札は3回を限度としており、入札実施決議において、落札しなかった場合には予算決算及び会計令第99条の2に規定される随意契約に移行し、見積合わせを実施することとしているため、問題はないと考える。</p> <p>入札公告をすることで広く一般に参加申込を誘引した上で不調となったものであり、また、入札に参加した者は契約を締結したいという意思のある者であることから、これらの点を踏まえ入札参加者との見積合わせを実施している。</p>